

第9回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

議事録

日時；平成23年12月20日（火） 17：00 ～19：30

場所：大宮ソニックシティビル 7F 706 会議室

出席者	座長	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部 准教授
	委員	池谷 奉文	財団法人日本生態系協会 会長
		鈴木 伸	鳩山野鳥の会 代表
		勅使河原 彰	狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議 前代表委員
		柳澤 紀夫	財団法人日本鳥類保護連盟 理事
事業者		本間 淳史	東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所長
事務局			大宮国道事務所

第9回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
開会	<p>・定刻になりましたので、ただいまより第9回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、年末の御多忙の中、御出席いただきまして、どうもありがとうございます。</p> <p>本日の進行を務めさせていただきます大宮国道事務所の調査課長をしております森澤といたします。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日の会議は、ただいま 17 時から 19 時までの約 2 時間を予定しておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>最初に、議事に入る前に本日の配付資料を確認させていただきます。配付資料については、まず議事次第、座席表等の一式と、第8回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議の資料の修正ということで 1 枚紙になっております。それと、まとめてあります第9回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議の会議資料が一式あります。その中には第1章から第4章まで含まれております。それと、参考資料ということで、高利用域設定のための比較資料と、調査地Dのオオタカ監視モニタリング状況という 1 枚紙の資料をつけさせていただいております。それと、XXXXXXXXXXから御提供いただきました、こちらの営巣と地図の入った 1 枚紙を配付させていただいております。資料の不足がありましたら、お申しつけください。よろしいでしょうか。</p> <p>本日の委員の出席状況について御報告させていただきます。辻大宮国道事務所所長におかれましては本日、所用のため欠席させていただいております。それと、XXXXXXXXXXにおきましては体調不良のため欠席とさせていただいているという状況でございます。(事務局 森澤)</p> <p>【会議資料】</p> <p>資料 第8回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議資料の修正</p> <p>本資料 第1章 調査地Lの高利用域の設定について</p> <p>本資料 第2章 埋蔵文化財試掘調査及び営巣中心域内の樹林伐採の状況</p> <p>本資料 第3章 調査地F・LにおけるH24年繁殖期調査内容</p> <p>本資料 第4章 平成24年の施工予定と保護対策</p> <p>参考資料① 高利用域設定のための参考資料</p> <p>参考資料② 調査地Dのオオタカ監視モニタリング状況</p>

項目	主な意見と回答
報告事項	<p>・議事に入る前に、事務局から2点ほど御報告させていただきたい点があります。</p> <p>1点目は、[]についてでございます。[]におかれましては、平成22年3月の第4回会議を最後に、体調不良により御欠席されております。現時点では会議における席を残させていただいておりますが、このような状況から、御本人から奥様を通じまして、会のほうを辞退したい旨の御連絡がありました。今後のことについて、事務局としては[]の辞退したい意向について了承したいと考えております。この点について、会のほうで御承認いただければと思います。よろしくお願ひしたいと思ひます。(事務局 森澤)</p> <p>・事務局の御提案で、残念なんですけど、いかがでしょうか。よろしいですか。[]</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>・では、承認したということで、よろしくお願ひします。[]</p> <p>・わかりました。その旨は[]に御報告させていただきます。よろしくお願ひいたします。(事務局 森澤)</p> <p>・2点目は、事前説明で[]より貴重な情報をいただいた件でございます。内容は、お配りしています資料でございますが、調査地Aにおいてオオタカの繁殖、ことしは成功しなかったという状況でございますが、地元の環境団体の方がノスリの営巣を確認したということで、ことし、1羽、繁殖に成功したという情報をいただいております。私どもの調査としては、ノスリの存在自体は確認していたのですが、詳細なところ、また営巣状況は確認していませんでした。これに関連しまして、調査の状況などについて調査会社である、いであから御報告させていただきたいと思ひます。よろしいでしょうか。(事務局 森澤)</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・私、調査を担当させていただいています責任者の田悟でございます。</p> <p>今回、調査地Aについて、ノスリの繁殖が確認されたにもかかわらず、繁殖の状況を確認できていなかったということについて、委員及び事務所の方に、まずおわびを申し上げたいと思います。大変申しわけございませんでした。</p> <p>今回、このようになりました経緯について簡単に御説明させていただきたいと思います。</p> <p>まず調査地Aについては、オオタカを対象にして緑の再生地の利用の状況と繁殖の状況を確認するという事で調査をさせていただいておりました。繁殖期の調査は4月から7月まで計5回行っております。1回の調査は1日でやっておりますので、計5日間の調査を行ってきました。また、去年までは1日の調査が6地点で調査をしていたんですが、ことしから規模を縮小するという事で、3名で移動定点を行いながら調査をしてきております。調査はオオタカを主に対象として実施してきておりました。これは、これまでの委員会の内容を検証してきたことによります。ただ、過去にH、E地区などではサシバも対象にしておりましたので、今回はオオタカのほかにも重要な猛禽類については調査対象にしようということで対象にさせていただいております。</p> <p>ただ、重要な猛禽類については環境省のレッドデータブックや埼玉県レッドデータブックで基準を決めてやらせていただいていたんですけども、ノスリについては環境省のレッドデータブックや種の保存法には載っていないということで対象にはなっていないということで、埼玉県のレッドデータブックは細かく内容が区分されていて、地域ごとに重要種だったり、重要種でないということが指定されているということで、今回の圏央道の対象地の低地帯の荒川以西、大宮台地という場所は、越冬期については重要種に指定されているんですけども、繁殖期については重要種にはなっていないということで、我々の調査では、ノスリについては繁殖が終了した8月、非繁殖期ということで、越冬期という位置づけで、8月から調査を開始させていただいております。ですので、繁殖期については生息のいた、いなかったという有無だけを記録させていただいております。</p> <p>ただ、ノスリは、先ほどお話ししたとおり、現場でも確認されて</p>

項目	主な意見と回答
	<p>おりまして、特に4月29日と5月12日にはオオタカの既存の巣の踏査に行ったときに、2羽で警戒しながら上空を飛翔、繁殖の可能性があるという記録と、ノスリがいるので巣があるかもしれないという記録は確かに踏査の野帳に記録されておりました。</p> <p>ただ、先ほど言いましたように、繁殖期、ノスリのほうは調査対象にしておりませんでしたので、それ以上余計なことをして繁殖妨害になってしまうということなので、余り突っ込んだことはしないでいいよということ私のほうで指示をしております、巣の発見には至っておりませんでした。これは一人私の指示のミスであると考えております。ですので、調査員はしっかりとした調査を行ってきてくれているということは御理解していただければなと思っております。</p> <p>以上が今回の経緯でございます。今後、オオタカにこだわらず、猛禽類が確認された場合には繁殖の状況とかもしっかりと調査をしていきたいと考えております。</p> <p>以上です。(いであ 田悟)</p> <p>・調査会社から状況を報告させていただきました。私ども大宮国道としましても、このように猛禽類が繁殖できる環境が確認できたことが重要であるということ認識しておりますので、この件を反省しまして、今後の調査に配慮していきたいということで考えております。調査について、申しわけありませんでした。(事務局 森澤)</p> <p>・どうぞ、御意見。 [REDACTED]</p> <p>・腹が立っているんです。言いわけも言いわけ過ぎて、こんないいかげんな、ミスはミスなんだからと思うんですけれども、資料を作成してきましたので配布してください。</p> <p>余りにもいいかげんな言いわけだったので腹が立っているんです。いらいらしたしゃべり方をしたら申しわけないと思います。</p> <p>調査地Aのオオタカが繁殖しなかった要因についてということでメモをまとめてきました。</p> <p>現時点で課題となっている調査地Lの保護対策の内容を検討する上で、圏央道の供用が開始されて数年が経過している調査地Aで実施した保護対策の内容とその成果の検証は極めて重要だと考え</p>

項目	主な意見と回答
	<p>ています。この問題を検討する上で、前回、第8回の検討会議でも私が2点ほど指摘していると思います。</p> <p>1点は工事前、工事段階、供用開始後の3つの時間軸で営巣林周辺の樹林地や緑地の変化を比較可能なスケールで分析すること、どのぐらい緑地が減っているかということを確認する必要があること。2点目は、競合種との関係でオオタカが繁殖しなかった可能性があるため、オオタカ以外の猛禽類出現状況を生データを含めて分析する必要がある。この2点がポイントと考えていました。</p> <p>それで、私のほうで大宮国道事務所に依頼をしまして、2011年繁殖期の現地調査の生データを入手し検討したところ、1月から3月と、4月から8月との間でオオタカとノスリの確認数で非常に不自然な箇所があるということがわかりました。上が1月から3月、下が4月から8月という形で、これは生データをもとにデータを集計してありますので、国がどうだと理由で言われても、私がいただいた資料のもとにやっています。</p> <p>1月から3月を見てもらうと、オオタカ、ノスリの確認がされているというのはよくわかると思います。特にノスリについては1月21日以降、出現の確認数が多くなるにつれて、オオタカのほうが相対的に少なくなっているのがわかっていただけだと思います。ところが、4月以降を見ますと、4月21日、4月29日に、わずかにオオタカ3件、4件、ノスリ1件、2件ということで、それ以降8月31日までノスリが確認されていないということですね、オオタカもそうですけども。</p> <p>ここで、オオタカとノスリの巣づくり、産卵、抱卵について県内の研究者何人かに確認したところ、埼玉県の平野部では4月に入ってからが最も多い。オオタカなりノスリが繁殖に成功した場合に、繁殖に失敗したほうの出現数が減少するというのは理解できるんですけども、両方が減少したというか、5月、6月、7月は全く確認できていないということは、当然、何らかの要因がある。</p> <p>そこで、私も提供された生データを確認したんですけども、全く読み取ることができなかったということで、改めて調査地Aについては「鶴ヶ島の自然を守る会」が自然環境の永年調査を継続しておりまして、タカ類の生息状況も把握しているということを知っていましたので、ことしの詳しい状況を問い合わせました。</p> <p>その結果は、2011年1月から3月、調査地Aではノスリ2羽が頻</p>

項目	主な意見と回答
	<p>繁に出現し、2月から3月には求愛飛翔や鳴き声を確認しただけでなく、林に執着してオオタカを攻撃する姿が目撃された。1月から3月までの生データを見ても、オオタカが1月当初は4件、ノスリが3件ということで、さっきも言いましたように、1月21日以降、ノスリの確認件数がふえるに従って相対的にオオタカの件数が少なくなっていることにかなり符合する結果だろうと言っていいと思います。</p> <p>それから、4月4日に圏央道南側の営巣林内の杉に造巢中のノスリの巣を発見、成鳥が巣材を運ぶとともに、巣の近くでオオタカを追う姿を確認しています。4月18日、発見された杉の巣で成鳥の抱卵を確認。上空でノスリがオオタカとツミを追う姿を確認する。5月5日、同じ杉の巣で成鳥の抱卵の継続を確認云々と、そのようにずうっと書いてあります。</p> <p>問題は、さっき事務局からも報告があったように、ノスリが1羽、巣立ったということまで確認されているということですね。</p> <p>調査地Aでは、ことし初めてノスリ成鳥ペアが1月ごろに繁殖の兆候と思われる求愛飛翔や鳴き声、オオタカを牽制するなどの行動が見られ、4月に入って造巢と抱卵が確認され、7月から8月に幼鳥1羽の巣立ちが認められた。</p> <p>上記の事実関係に基づいて、「鶴ヶ島の自然を守る会」の見解としては、ことし初めて調査地Aに定着し繁殖に成功したノスリ成鳥ペアは大変に元気だと、勢力が強く、オオタカを初めとしてツミやカラスなどを追い出す行動が何度も観察されたことから、オオタカは競合種であるノスリの影響で調査地Aにおいて繁殖に至らなかった可能性が高いということです。</p> <p>そういうことから言えば、ここでノスリが繁殖に成功したということは、オオタカについてはノスリの影響で繁殖しなかったとしても、オオタカ等という委員会、猛禽類の保護という観点から言えば、調査地Aの保護対策は一定程度の成果が上がっていた証拠だろうと思います。</p> <p>ところで、大宮国道事務所の調査の問題点、これも大事なことであるので読ませてもらいます。</p> <p>調査地Aでは、この数年、オオタカの繁殖失敗が続いていることから、営巣地点の確認は最優先の調査課題であっただけに、3月から5月にかけての営巣林内を踏査して繁殖をしている巣を見つけ</p>

項目	主な意見と回答
	<p>出すことは大変に重要な意味を持つ。この調査において、大宮国道事務所の調査でノスリの巣を確認できなかったことは致命的な欠陥調査と言える。しかも、ここはもとの営巣木のすぐ近くで、なおかつ写真をつけてありますように、目で巣が確認できるような状況にあるわけですので、確認できなかったということは調査に致命的な欠陥があった。</p> <p>そして、子育て中で、えさ運び等が比較的良好に記録される5月から7月に、いであの調査で全くノスリが記録されていない。しかも、鳴き声をよく出す巣立ちの幼鳥期の7月から8月まで、わずかに1回しか出現記録がない。私は調査がどこかに欠陥があったと思っています。これだけ実態と異なる調査は、とても専門的な調査機関が実施したとは思えず、高い信頼性が求められる公共事業の判断に供する調査データとは言えない。</p> <p>もう一つ私が気になっているのは、大宮国道事務所の調査はオオタカの撮影による個体識別に偏重した調査が今年度から行われているのではないかと。オオタカ保護指針に示された標準的な調査が軽視された結果として、オオタカ調査の中で発見されるであろうノスリの繁殖を見逃したことにつながった。好意的に見れば、その可能性が高い。</p> <p>事前説明資料のついでに読ませてもらいますけれども、事前説明資料ではオオタカ保護指針を曲解し、2012年も個体識別を重視する調査を行うことが記録されているが、いかに光学機器の性能が向上したとはいえ、オオタカに可能な限り近づき撮影することはオオタカの繁殖に悪影響を及ぼす行為とならないかが懸念される。保護指針が改訂され、オオタカの安全面が立証された後であるならばいざ知らず、現時点の保護上の懸念が大きい個体識別の調査の実施は、今回の資料を見ても私は容認できないということです。特に「鶴ヶ島の自然を守る会」の調査結果と、これだけ著しく乖離する調査をしているということは、私は調査機関に信頼性が置けない。</p> <p>本当は揚げ足取りしたくないんですけれども、配られた資料の第9回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議資料案の3-6を見てもらえますか。左下にカメラの設置、「営巣木はモミであり、枝葉の状況から」というんですけれども、その右に写真があるんですが、これはどう見てもモミじゃなくて杉じゃないかと思います。私が間違っていたらあれですけれども、どう見ても杉だと思います。</p>

項目	主な意見と回答
	<p>これは揚げ足取りで、本当はしたくなかったんですけども、言葉は悪いんですが、調査がずさんだと指摘せざるを得ないんじゃないかということです。だから、さっきの言いわけみたいな話もムカッときたのは、そういうところですよ。そのあたり、大宮国道事務所はどういう見解を持っているのか教えてほしいと思います。 [REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>時間も余りないので、今の [REDACTED] のお話について、委員の皆さん、御意見いかがでしょうか。特にあれば、一言、二言。 [REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>・今、 [REDACTED] から報告があったケースで、オオタカの営巣地にノスリが入り込んでオオタカを駆逐して以降、その営巣地域にノスリが何年間か営巣したという記録は私自身を持っていますから、当然起こり得ると思います。</p> <p>この2、3年、どうしてオオタカが営巣に失敗するのかなということで実は疑問に思っていたんですが、もしノスリが入り込んでいたということであるならば、これもある意味では自然なことかな。私自身はノスリとオオタカが空中で激突したケースを見たんです。そこでオオタカは一撃で落下したんです、もちろん、また飛んでいきましたけども。飛んだ後、その営巣地には姿をあらわさなくなった。オオタカが数年間使っていた巣をそのままノスリが奪って居座ったというか、それを使って毎年、営巣していたというケースに当たっていますので、今後、オオタカがもう一回入り込んでくるかどうか、それは心配だという気がします。 [REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>・ほかには。 [REDACTED]</p> <p>・この問題では、調査の内容と個体識別はどうするかという話があるわけです。確かに調査がちゃんとできていたかどうかというのは心配です。特にノスリなんて、識別が難しい鳥じゃないので、ちゃんとした調査ができなければ意味がないなという感じがしますね。個体識別も、指針等で、そこまでやっていいかどうかという問題はあるわけで、どうしても近くに行つて写真を撮らなければいかんと</p>

項目	主な意見と回答
	<p>ということもありますから、そこまでやるのが逆に問題になっちゃ困る。</p> <p>要するに、調べるのではなく守れることが重要なのであって、そういうことから考えると、指針等の中で、確かに写真を撮っても大丈夫だということになれば撮ってもいいんだろけれども、確かにこれもちよっと問題があるかなという [] の指摘はもっともかなという感じがしますね。</p> <p>そういうところからすると、どこにどういう形で調査をやらせるかというのは、もう少し公平なといいますか、ここだということではなくて、諸般の事情をいろいろ踏まえて、きちんと皆さんが理解できる形のものを行ったほうがいいのではないかなという感じがしますね。 []</p> <p>・ありがとうございます。 []、いかがですか。 []</p> <p>・特にはないですが、以前、オオタカが巣をつくった巣にカメラをつけてもらったら、次の年の春にノスリがのぞきに来て、オオタカが来て、トビが来て、フクロウが来てということがあります。その年はフクロウが取ったということで、新しい巣については何が来るかわからないということで、そのつもりで見ただけであればいいんじゃないかと思います。 []</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>私も数年前に厚木市で、丹沢のふもとですけれども、オオタカが継続して、一番多いときで4羽、巣でヒナを育てています。直近に林道が通ってしまったんですね。その2年後にノスリに入れ変わったことを継続して見えています。ノスリに入れ変わる前は、オオタカの繁殖地の周辺に頻繁にノスリが出現していました。何とかバランス取っていたんですけども、環境は林道が通ったおかげで悪化したかどうか、その辺が影響して、オオタカは嫌気をさして巣を出してしまったようなんですね。そこでノスリはちゃんと繁殖しました。</p> <p>そういう事例を承知していますので、 [] がおっしゃられるような、あるいは [] がおっしゃられるようなことが起こるのは不思議でも何でもないと思っています。調査に関しての信頼度あるいは調査の手法に関しての問題点は、ちょっと気になるところで</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・私がかかわっている複数の、この委員会のかかわりではないところでは、必ずすべての猛禽類をチェックして、繁殖も地図上に営巣地を特定していますので、見落としというのは私自身は信じられないんです。</p> <p>そういうことを言って、時間がなくなってしまいますので、申しわけないんですけど……。 [REDACTED]</p> <p>・これは調査地Aの保護対策の成果にかかわる部分ですよ。だから、僕はこれはないがしろにできない。だって、前回まで本当に悩んでいたわけですよ。調査地Aにあれだけの保護対策を行い、数年、オオタカが繁殖に失敗しているということに対して、原因がどこかというね。ところが、こういう形で、ほかの猛禽類が、競合種が、はっきり言えば、追い出し行動で、しかも、それが繁殖に成功しているということは、 [REDACTED] もちょっと言ってましたけれども、調査地Aの環境対策は一定の成果が上がっているからということで、評価は全く変わってくるわけです。そのつもりでここを調査しているわけですから。 [REDACTED]</p> <p>・委員が言われるように、発注者としては、そこを非常に重要視しなければいけないし、重要視していたつもりだったんですが、今回、調査でこういうことになってしまったのはまことに申しわけないというか、発注者としても申しわけないということになるので、そこは注意したいと思いますので、そこを御理解いただきたいというのが今回の見解なんです。(事務局 早野)</p> <p>・理解できないですね。僕、何らかの形でやりますから。だって、はっきり言って、「鶴ヶ島の自然を守る会」の方たちは納得できないでしょう。 [REDACTED]</p> <p>・少なくとも、今、受注しているコンサルタントが今年度に関しては調査を継続しますので、それに関しては引き続き……。今回の件を踏まえて、抜かりなくやるように指導をしますので、そういう対応をしたいと思っております。(事務局 早野)</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・そういう点では、さっきのもモミじゃないですよ。 [REDACTED]</p> <p>・杉ですよ、写真を見ると。葉っぱが杉ですね。 [REDACTED]</p> <p>・僕は、本当は言うつもりなかったんだけど。 [REDACTED]</p> <p>・いずれにしても、来年度以降、その調査がしっかりできるように、オオタカだけではなくて猛禽類も……。ノスリだけではなくて、ツミですとか、その他おりますので、レッドデータブックでは色分けしていますが、猛禽類としては生物相のそれぞれのパートのトップに立つ種ですから、そういうものがきちんとする空間の重要性ということに、評価につながりますので、データは取っていただいて、それに基づいて評価をしていただきたいと思います。 [REDACTED]</p> <p>・再度申し上げます。発注者としても、当時、必死にかかわってきたものとしても、Hの保護対策が非常に重要であるし、やったものがどう生きているかというのは非常に重要なことなので、そこに関しては私自身すごく反省しているところがありますので、今後、気をつけたいと思います。よろしく願いいたします。(事務局 早野)</p> <p>・ほかの調査地についても対応していただきたいと思います。 [REDACTED]</p> <p>・参考として聞いておいていただければと思います。調査地HとAはそんなに離れていませんね。Hのほうでずうっとオオタカの写像是見てきたんですけども、私たち、あそこで合計13種類くらいの猛禽類を確認していますから、そんなに遠い距離じゃないので、いろいろ見ていけば、まだ出てくる可能性があるんで、参考にしてやっていただきたい。 [REDACTED]</p> <p>・ある意味でAの保護対策が評価されたというふうに考えられますので、Aのやったことも今後のメニューの中で重きが増したというか、そういう点もあるかもしれません。</p>

項目	主な意見と回答
	<p>よろしいですか、とりあえず本題に入る前のお話ですが。 [REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こちら側から報告できなかったところは改めて謝罪いたします。 (事務局 早野) ・ [REDACTED]、御納得ください。 [REDACTED] ・ いや、納得はできません。 [REDACTED] ・ 御了解ください。 [REDACTED] ・ 議事進行の仕方によっては、はっきり言って、僕は委員をやめたいと思いますよ。だって、自分たちがやってきたことが、こんな形でないがしろされるんじゃ、本当に腹が立ちます。 [REDACTED] ・ 今の [REDACTED] の御発言を踏まえて…… [REDACTED] ・ すごく重く受けとめています。(事務局 早野) ・ 受けとめていただきたいと思います。 本題に入ってよろしいですか。きょうの議題は、調査地Lの高利用域の設定と、埋蔵文化財関係のことと、調査地F・Lにおける平成24年繁殖期の調査内容、それから平成24年の施工予定と保護対策というメニューになっていますので、順次進めたいと思います。 [REDACTED]

項目	主な意見と回答
<p>第8回会議資料訂正について</p>	<p>[第8回会議資料訂正について説明] (事務局 森澤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 <p>最初の点については、[]からの御指摘で文言が違って いたと、委員会の意見というよりは、私が集約して、委員会として の見解であるということで、こういうふうに変更されました。これ でいかがでしょうか。よろしいですか。 []</p> <p style="text-align: center;">[「異議なし」の声あり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2番目に関しては、[]と[]から、心配がたくさん あるのでということで、なかなか難しいですが、こういう文言に 変わりました。これについてはいかがでしょうか。よろしいですか。 [] <p style="text-align: center;">[「異議なし」の声あり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、本当に御努力を……。 []

項目	主な意見と回答
<p>調査地Lの高利用域の設定について</p>	<p>[調査地Lの高利用域の設定について説明] (事務局 森澤)</p> <p>・ありがとうございます。事前の打ち合わせのときに、1月、2月のデータには他個体が入るので、念のために、1月、2月を除いたらどうなりますかという話をして、資料として出させていただきました。高利用域を把握した後に保護対策を考える必要があるという[]からの御指摘もありますので、成功に至っていない情報も含めてありますが、高利用域を決めていきたいと思います。今の御説明について御意見をお願いいたします。いかがでしょうか。</p> <p>安全策を考えるとすれば、広目を取っておいたほうがということがありますが、いかがでしょうか。一部、両方の案で、営巣中心域とくくったものもメッシュで評価しますから、南側ですね、高利用域に含まれない状況もございます。</p> <p>いろいろ錯綜している情報、1-2のところですね、平成22年度のを抜き出して1-3に示しましたが、この中で特にL営巣地中心域に出入りした個体だけを拾い出して、その軌跡に基づいてメッシュ解析をするというこの手法についてはいかがでしょうか。問題はないでしょうか。[]</p> <p>・事務局の提案でいいんじゃないですか。広いほうが安全ですから。[]</p> <p>・余計な口出しはするなど。[]</p> <p>・そうじゃなくて、結果として、こう重なったわけですからね。[]</p> <p>・そうですね。[]、いかがでしょうか。[]</p> <p>・ほとんど同じと考えていいと思います。[]</p> <p>・わかりました。それでは、私の余計な口出しは引っ込めまして、事務局でつくっていただいた高利用域を前提にして、この議論をすることにいたします。[]</p>

項目	主な意見と回答
<p>埋蔵文化財試掘調査及び営巣中心域内の樹林伐採の状況について</p>	<p>[埋蔵文化財試掘調査及び営巣中心域内の樹林伐採の状況について、調査地F・LにおけるH24年繁殖期調査内容について説明] (事務局 森澤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 最初の埋蔵文化財の御説明に関して御意見を伺いたいと思います。よろしく願いいたします。 [REDACTED] ・事業報告書は出ていますよね。 [REDACTED] ・報告書、最終的に受けていませんけど、口頭で報告を受けています。(事務局 早野) ・何パーセントぐらい入れたんですか。 [REDACTED] ・面積で10%。 [REDACTED] は逆に御専門なので、地図でどうふうに見たかというのは用意してありますから、ここは……。遺物遺構が確認できなかったということで、正式文書の報告はこれからになります。(事務局 早野) ・試掘調査で大体10%というのは、どこの調査期間でも行っていますので、適当だと思います。それと、県の埋蔵文化財センターですね、依頼したのは。あそこは非常に信頼できる調査をやっていますので、そういう点では大丈夫だと思います。 [REDACTED] ・口頭ですけれども、今の結果はどう評価されますか。 [REDACTED] ・今後、正式に報告が来ますので、もし [REDACTED] のほうで必要であれば、見ていただいて。(事務局 早野) ・本調査をする必要が……。 [REDACTED] ・ないという……。 [REDACTED]

項目	主な意見と回答
	<p>・判断ですか。 [REDACTED]</p> <p>・事業者としては、心配していたところが、すごいが出てくるとかいうことはなかったなので、とりあえず、よかったなど。(事務局 早野)</p> <p>・あそこで遺物が拾えたというのは幾つか理由があると思うんです。1つは近くに古い墓地があって、そういう関係でいろいろ土が動いている可能性がある。それから、畑にもほかから土を持ってきたりします。安行は植木で有名ですが、私、所沢に住んでいるんですけども、全く遺跡がないところに安行の土器が出るんですよ。これはすごいなと思って、どう見たってここに遺跡がないなと思って新興住宅で話を聞いたら、安行から植木を持ってきたということで、それに土器がくっついてくることがあるんですね。</p> <p>ですから、慎重にやってもらって、10%入れれば、ある程度予測できますので、問題ないと思います。 [REDACTED]</p> <p>・認識不足だったら大変申しわけないんですけど、2-1の図の中で、23年12月20日現在伐採済箇所ってあるんだけど、ここを伐採して来年、オオタカが繁殖するの。その辺のことはどういうふうなことを考えて伐採しているんですか。 [REDACTED]</p> <p>・2回前ですか、7回の際に御説明いただきました。 [REDACTED]</p> <p>・説明会の際、僕は危惧しましたよね、はっきりと。 [REDACTED]</p> <p>・御説明がありました。 [REDACTED]</p> <p>・今回、無理に伐採する必要はないんじゃないかとの意見を出したと思います。営巣が一回、失敗しているわけですから、少なくとも1年ね。というふうに問題を投げかけたんですけども、結果としてはこういう形で伐採されていた。 [REDACTED]</p> <p>・ということは、伐採したことによって繁殖しなかったら、工事中止になっちゃうね。 [REDACTED]</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・私も現地へ行って、どんな状況か見えています。このように図面で伐採と書いて黄色くエリアをやると、そこにあったもともとの林を丸ごとなくしたみたいに見えてしまうんですが、現実には、ここにもともと地先の道路がありまして、そのわきにある木を何本か切っているというのが現実です。なので、大きく林がなくなってしまうということとは現実には……（事務局 早野）</p> <p>・樹間はずっと開いていた場所ですか。 [REDACTED]</p> <p>・道のわきにある並木というか、林の一部なのかもしれません。（事務局 早野）</p> <p>・喬灌木ですね。 [REDACTED]</p> <p>・来年、もし繁殖しなかったら、これの影響って考えられるよね。 [REDACTED]</p> <p>・メニューに入ってますね。 [REDACTED]</p> <p>・入っているわけだから。ということは、代償措置というか、相当なことを考えなければならないよ。 [REDACTED]</p> <p>・保護対策に関しては、今後、議論しなくてはいけないことだと思っています。</p> <p>前2回、前回も含めてですけれども、L地に関しては、道路計画が固まった中で来てしまったという部分があることはお話し申し上げましたけれども、平成21年に一回繁殖をしています。我々が10年間やっている調査の中では、ここに近接するF地というところで繁殖したり、しなかったりというのが確認できていますけれども、L地に関して、伐採の影響をどう評価するかみたいな話とかはなかなか難しい部分があると思いますけれども、 [REDACTED] のお話にもあった中で、この部分が繁殖にどう影響するかというのはなかなか評価が難しい。（事務局 早野）</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・難しくないよ、営巣中心域なんだもん。営巣中心域が影響を受けるということはわかる話であって、難しくはないのよ。そこをあえてやったということは、それなりの代償措置を考えてやるということになるわけじゃない。来年、もし繁殖しなければ、当然の話だけど、代償措置をしてもらわなければいけないということになるんですよ。 [REDACTED]</p> <p>・インターの中でできる限りの緑化はします。(事務局 早野)</p> <p>・この間の話を知ったら、その程度でもって代償措置とは言わないのよ。認識が非常に甘いんですよ、保護対策が。保護対策は、国際的な事情を見ているわけじゃない。ヨーロッパ、アメリカを見ていて、さあ日本はというときに、すごいおくられているわけね。そういう中で、この間話を聞いて、あの保護対策はとんでもない話で、笑われちゃいますよ。そういうことを聞きながらいくと、ここも守らない、あっちも守らないって、じゃ、何なんだよという話になるので、しっかり、ここを守らなければいかなら、ここを守らなければいかなんということ、L地点を守らなければいけないということ、それらしい対策を立てなければいかな。全く立ててないよね。営巣中心域をぶっ壊して何とか経済だけを優先して、それもおかしい。</p> <p>F地点へ行けばいいって、そういうもんじゃないでしょう。それぞれが重要なのであって、この地域全体見たって健全な生態系はほとんどないわけでしょう。ここがだめだったら、向こうへ行けばいいよって、そんな状態でないわけですよ。埼玉県全体がそうですよ。千葉県もそうですけど。そういうふうな状態の中で、どうしますかということをお問われている。その方策を考えるのがこの委員会の重要性ですよ。</p> <p>だから、これから出てくる保護対策なんだけど、この間話を聞いていたんじゃ、これで圏央道通すわけにいかないなという。 [REDACTED]</p> <p>・今の話はまるまる保護対策のところにとんと入れます。 [REDACTED]</p>

項目	主な意見と回答
	<ul style="list-style-type: none"> ・関連するんでね。 [REDACTED] ・ちょっと置いておいて、そのほかに、伐採に関しては御意見ありますか。御意見というか、御質問。よろしいですか。 [REDACTED] ・後で保護対策の話があります。 [REDACTED] ・そうしたら、F・Lにおける追加調査の御提案に関して、御意見どうでしょうか。 [REDACTED] ・かなり個体識別に偏重しているけど、本当にこれは効果あるんですかね。逆に、繁殖に影響というのはないですか。 [REDACTED] ・基本的には定点観測行為をしているときに、チャンスがあったら写真を撮ると、そういうことですね。 [REDACTED] ・基本的にはカメラが並んで撮っていますので、調査中に…… (いであ 田悟) ・いい位置にとまったとして、よりいい写真を撮りたいために接近したりということはしないんですか。 [REDACTED] ・ことしの夏の調査の委員会のときに御説明したとおり、撮影地点は、これまで調査をやられていた場所と全く同じ地点で撮っておりますので、近寄って撮ったということはありません。(いであ 田悟) ・お一人ですよ。 [REDACTED] ・そうです。(いであ 田悟) ・写真撮影しているときにノスリが飛んで見落としということはないでしょうか。 [REDACTED]

項目	主な意見と回答
	<p>・オオタカを中心にやっていますので、オオタカが出ているときは、その他の猛禽類がいても気がつかない場合はあったかと思えます。 (いであ 田悟)</p> <p>・全体の動きを見ながら……。 私も実際に調査したことがありますので、今もしていますけれども、そっちに集中していた際には見落とすことはあり得ますね。■</p> <p>・オオタカのほうを中心にやっておりましたので、その可能性は否定できません。(いであ 田悟)</p> <p>・写真を撮ってという行為をする場合には、フィールドスコープでのぞいている以上に、ある意味で時間かかりますね。その辺が大丈夫ですか。■</p> <p>・大それたこともしていないので、のぞいている望遠鏡にアタッチメントでポッとカメラをくっつけてシャッターを押すだけです。 (いであ 田悟)</p> <p>・スコープ2台でやっているんですか。■</p> <p>・2台の。(いであ 田悟)</p> <p>・もうカメラはついているわけですね、1台は。■</p> <p>・いろいろなパターンがありまして、カメラがあって、望遠鏡にワンタッチでポコッとつけられるシステムがありますので、のぞきながらポコッとやって写すとか、人によっては2台並べて、ピントを同じところに合うようにして、見ながら隣でポッと押すだけとか、人それぞれ機材の好みがあります。(いであ 田悟)</p> <p>・私、2本並べてやっているんですけど、1本でやっているタイムラグができて、そういう意味で、少しの時間の空白があり得ます。細かい話で恐縮です。■</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・何秒単位で言われれば、それはあるかと思います。(いであ 田悟)</p> <p>・基本的には、タカの全体的な動きを把握して、ゆとりがあるときに写真撮影をしていただくということをお願いしたいと思います。 XXXXXXXXXX</p> <p>・それが基本になると思います。(いであ 田悟)</p> <p>・先ほどXXXXXXXXXXからも怒られてしまったというか、当然のことで、個体識別に偏重するがために調査がおろそかになってはいけません。そこは調査会社としても十分注意していただきたいと思います。(事務局 早野)</p> <p>・調査についてはよろしいですか。ほかに何かございますか。 XXXXXXXXXXはいかがでしょう。XXXXXXXXXX</p> <p>・こういうふうにならざるにいろいろな部分でまとめられるのは、これはこれでいいけれども、その前の段階の1日の生活を1分単位ぐらいで取っておくような表ができるといいと思います。雄の生活の表と雌の生活の表が巣への出入りをどうしているかという。XXXXXXXXXX</p> <p>・巣そのものの映像ではなくて。XXXXXXXXXX</p> <p>・巣の映像は巣とその近所しか映らないと思うので、そこへの出入りの細かい時間を雄の生活、雌の生活、写真が写る昼間の生活ですけど、それができれば……。それから、こういうグラフが描けるようになる話で、その前の段階の集計の一番もとの表をつくれるといい。XXXXXXXXXX</p> <p>・調査で得られたデータを加工する際に、その辺を気をつけてということでしょうか。XXXXXXXXXX</p> <p>・いえいえ。カメラで撮るんでしょう。XXXXXXXXXX</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・カメラは設置されていますので、巢しか画面はないですね。 [REDACTED]</p> <p>・そうです。 [REDACTED]</p> <p>・それは遠くでモニタリングをしている。巢周辺の動きのデータを、その状況を得ることができる人間はいないんです。 [REDACTED]</p> <p>・それは後でやる話で、帰ってきてやる話でいいんですけど、こういうふうに加工作されたグラフになる前の一番のベタの記録をこしらえておいてくださると、僕らもこういう集計がされた理由がわかる。 [REDACTED]</p> <p>・理解できました。 [REDACTED]</p> <p>・例えば抱卵期で雌が出ていっちゃった後、雄が入ってくると思うんですけども、その空白時間がどのぐらいかということがわかると、そのつがいについて、その3倍も巣をあけている時間があったら、これは何かあったことだから、すぐ対応に行かないと、見に行かないといけない。そういう危機管理の資料にもなっていくので、それが一覧でパッとわかる表をつくっておいてもらいたいんです。 [REDACTED]</p> <p>・ちょっと長大な表になります。 [REDACTED]</p> <p>・そうですね。でも、毎日の表はできるわけですから。 [REDACTED]</p> <p>・実は私もやっているんですけど、学生にやらせているんですけど、その動きがあるたびに全部細かく書かせているんですね。それが時間軸でズラッと並ぶんです。そういう表をうまく見せていただきたいということですね。 [REDACTED]</p> <p>・取れたデータの中で、 [REDACTED] がおっしゃるような、雌が離れて雄が入ってくるみたいな時間のタイムラグがわかったりとか、そういうのが特徴的に取れている部分をピックアップしたりとか、いろんな</p>

項目	主な意見と回答
	<p>やり方があると思うんですけど。(事務局 早野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・途中での評価を入れないで、生のデータで我々がざあっと見えるようにすると、専門的な視点で、ここが重要だというのが見えてくる場合があります。 [REDACTED] ・特にカメラがうまく撮れなかったところなので、そういうのを見ていただけるようなデータが取れることがすごく重要だと思っていますので、しっかり取りたいと思っています。(事務局 早野) ・取れた場合にはお願いいたします。 [REDACTED] ・ちなみに、ことしは3月の後半に電圧が下がってデータにならなかったことがあるので、気をつけてほしいと思います。 [REDACTED] ・ほかにこういう調査内容に関してはよろしいですか。 [REDACTED] ・カメラの設置がここで承認されたらば、12月…… [REDACTED] ・年内にやります。(事務局 早野) ・その辺が非常に微妙だと思いますので、年内にやるということと、慎重にやっていただきたいということです。 [REDACTED] ・1点だけですね。この3-4の図を見ますと、騒音計を設置すると思いますが、これは騒音計なんですか。マイクじゃないんですか。 [REDACTED] ・マイクです。(事務局 早野) ・マイクでないと、いろんな音質にどう反応したかということが読めないですね。騒音計のレベル、強度だったらわかんないんです。 [REDACTED]

第9回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="536 320 1367 398">・レベルがわかっても……。失礼しました。細かい点で不手際がありました。(事務局 早野) <li data-bbox="536 454 1011 499">・ほかにはないですか。 XXXXXXXXXX

項目	主な意見と回答
平成24年の施工予定と保護対策について	<p>[平成24年の施工予定と保護対策について説明] (事務局 森澤)</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>先ほど議論にも出ていました点も含めて、保護対策を仕切り直したいと思います。よろしくをお願いします。 [REDACTED]</p> <p>・保護対策は、これを見てもわかるんですよ。Lの、これだけの工事をやって、営巣中心域、高利用域、一体何なんだというね、まるっきり無視しちゃっているわけでしょう。つまり、ここは捨てちゃうんだと、こういう腹づもりが見えるわけさ。それならそれで一つの見方なのよ。だったら、ここに見合った保護対策をきちんとしなければいかんわけですよ。</p> <p>ところが、保護対策を見ると、調査やりやいいって、冗談じゃないって。保護というのは、オオタカが安定してすめるかどうかの問題なんだから、当然、土地利用の問題だし、土地をどう確保するかの問題しかないわけですよ。こんなこと世界で決まっていることですよ。その対策ゼロで、こっちはぶっ壊すわ、これで対策オーケーかって、できるわけないよね。</p> <p>県の指針を見たって、少なくとも指針でいけば、こんなところ道路を通しちゃだめよ。これが常識ですよ。将来世代の財産をどう守るかということを行っているわけで、今の我々がどうかじゃないわけでしょう。将来の財産を守れない中でもって現代世代の利便性だけを追求するなんて、今ごろあってはならない話ですよ。だから、世界じゅうで環境問題が世界最大の課題だと言っている。そういう中で、この考え方って、今もって20世紀だよ。すごい時代おくれ。このまま道路を通していこうなんていうのは世界の恥だよ。やってはいけないことですよ。</p> <p>きちんとしたミチゲーションという代償措置を取っていくなら、まだわかる。代償措置ゼロだもんね。これで道路を通させてくれって、この委員会でいいよというわけに絶対いかないですよ。今どき、こんな幼稚な保護対策が出てくるって信じられないですよ。低音の装置を使えばいいかって、そういう問題じゃないでしょう。モニタリングカメラつけばいいというもんじゃない。どうするんだということが言われているときに、この程度で保護対策なんて言えない</p>

項目	主な意見と回答
	<p>よ。これじゃ、保護対策になっていないんだわ。こんなことは当たり前前のことであって、その先を言っているんだよ、保護対策って。どうするんですかって。ここですめなくなったオオタカはどうするんですか。どこにすませるんですか。そういう答えがない限りだめですよ、ここから先へ進んじゃ。我々委員の立場も全くない、ゼロだもの、みっともない話ですよ。 [REDACTED]</p> <p>・ [REDACTED] から厳しい御指摘が……。</p> <p>私、全然、工事推進側に立つつもりはありません。ただ、客観的な状況として、ここは計画が組み立てられて進行してきた後にオオタカが確認されてしまったという事情がありますね。もともと営巣が確認されていたところに無理やり計画が覆いかぶさったということではないので、なかなか苦しいところなんです。</p> <p>ただ、 [REDACTED] が御指摘になった点は、2カ所に関してはオオタカがすんでいるという前提で物を考えて、もしLのほうにはすまないということが確認できた際には保護対策を再検討しましょうという委員会としての枠組みですから、今の段階では両方とも繁殖を前提にして考える必要があると思います。その際に、今おっしゃられたミチゲーションの物の考え方は不可欠だと私は思うんですね。それがどのぐらいし得るのか、見受けると、御検討はどこにもない。委員会としては困ったことだなという認識を持ちます。 [REDACTED]</p> <p>・ 私は2点あると思うんです。</p> <p>ここに設計図が引かれた後、オオタカが来たとき、道路をつくるんだということ、保護対策と道路が通っていくんだということが起きたんですね。起きる以前に、ここに入ったら、こういう問題がありますよということをイの一番に提案というか、我々に示してくれる必要があったと思うんです。だと思います。ここに道路を引こうと設計図をつかった、けども、ここにオオタカが入ってきたとなると、こういった問題はありますよということを示していただきたかったと私は思います。そうした中で、どうしたらいいのかということが一つ出てくるということ。</p> <p>もう一つは、先ほども [REDACTED] が言っていたように、中心域の問題と伐採の問題が出てきてどうするんだと、保護にならないじゃないかと。今度、中心域の中で2つの建物の解体が始まるわけですね。</p>

項目	主な意見と回答
	<p>ここにいるオオタカの営巣環境としては改変あるいは改悪だと私は思うんです。営巣時期だけを別にして工事を進めていいのかという問題があるし、その辺の議論をする必要があると思いますよ。だって、これが解体されて真っさらになるわけですから、環境が変わるわけです。営巣時期を外せばいいということではないと思うんです。だから、イの一番に、ここにオオタカが来たときには、道路を引いていくなら、こういった問題があります、こういった伐採がありますという問題が全部提案されるべきだったと私は思うんです。</p> <p>そうすると、先ほど言った[]のような意地の悪いということはおかしいんだけど、最初から捨ててかかっているんじゃないのということを言われても仕方がないかなという気がするんですね。情報の提供も全くなってなかった。虫食い状态的に少しずつ、少しずつ中心域がいじられてきちゃって、結果的に大きな建物が2つなくなるという、もう来なくていいよと言っているような感じに受け取られてしまうんです。きょうはそれだけはぜひ質問したかったと思って来ましたので、よろしくお願いいたします。[]</p> <p>[]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 []、いかがですか、考え方として。[] ・皆さんがそういうことでしたら、それで進めるべきだと思います。 [] ・もう一つ危惧しているのは、樹木を切って、これを道路にする。これは何メートル道路なんですか。[] ・緑色の……（事務局 早野） ・緑色の。[] ・4 m。（事務局 早野） ・4 mということは乗用車が……。 今ある道路は車なんか入れないですね、一部幼稚園のところは

項目	主な意見と回答
	<p>入れますけど。 [REDACTED]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部入れるか入れないかわからない道路。(事務局 早野) ・ただ、道路は抜けられないですね。 [REDACTED] ・人が歩ける程度です。(事務局 早野) ・人が歩ける程度ですね。 [REDACTED] ・そうですね。(事務局 早野) <p>・先に道路が施工されて広がるということは、当然、沿道開発が起こるわけですね。そうすると、さっき言ったように、周辺の緑地をきちんと担保していくことが、この時点で完全に崩れちゃうわけですよ。どこでも道路というのは何が一番問題かって私がいつも言うのは、道路本体だけの破壊じゃないんですよ。道路ができると沿道が開発される。この場合には住宅地で、いろんな調整区域だとして、分家の形であれば、今はほとんど開発できちゃいます。</p> <p>そうすると、先に工事ありきで、保護対策ということを真剣に考えているならば、ぎりぎりまで待って、その上で必要な道路はつくっていく。また営巣中心域周りを市なり県が、特に市が保存樹林としているところが将来的に担保されるということになって、道路ができた場合に沿道開発がなくなるわけです。そういう対策が全くないのに道路だけが先にできていくということは、ますます壊される。道路以外で必ず住宅地として開発されます、いいところですから。そのことの対策も立てないで、こういう形で道路だけが先行するというのは——本体道路でなくて周辺道路が——、僕は問題だと思います。</p> <p>ということは、最初から捨てているんだという [REDACTED] じゃないですけども。 [REDACTED]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護対策の内容を認めるリミットはどうなりますか。委員会として、これで納得と、結論を早くお示したほうがいいとは思いますが、 [REDACTED]

項目	主な意見と回答
	<p>・ [] の話が幾つかあったので、順番にお答えしたほうが整理がつくかなと思います。(事務局 早野)</p> <p>・ どうぞお答えください。 []</p> <p>・ まず [] からお話があった、そもそもこの樹林地を守るつもりがあるのかと。まさしくオオタカの生息環境を守るところについて、そこに関しては [] にもずうっと言っていたんですけれども、計画との後先の話がどうしてもつきまどってしまって、ほかの営巣地と少し違うところは、道路の計画、特に用地買収も含めて地域の方との調整、合意も含めて進んできた中で、平成 21 年度に、ここにタカが来たということがありまして、それに関しては、事業者は来たという事実は認識もしていますし、それについて保護対策をどうしようかという議論はありますが、道路計画の中でできる得る範囲でというのが基本的にやれ得る範囲だと思っています、この地に関してはですね。</p> <p>ですので、これまでの中でインター内の緑化に関しては、とにかくあいているスペースはできる限り在来種を使って緑化をやりますという話と、遮蔽施設を設置しますという話と、樹林の保全に関しては難しい部分もありますが、そこは自治体と連携してやりますという話と、工事監視モニタリングの話があると思います。</p> <p>そこに関して、今、道路の敷地の中でできる範囲の保護対策はそういうことになってしまいます。ただ、調整池があります。これに関しては特に何かお示しはしていませんが、相当数の面積がありますから、調整池の機能とか能力を保持した上で、例えば多自然型に少し配慮するとか、そういう部分はできるとしています。</p> <p>実際、ミチゲーションというすごく重たい課題があるんですけれども、そこに関しては、インターのほかの部分についても計画が既存にあって、そこに進んでいる状況がある中で、例えば高架下の利用も含めて、どこまでできるかというのは、将来管理者であるネクスコさんとも相談が必要ですし、沿線には土地利用とか住んでいる方もおられるので、そういうのも含めてどこまで何がというのは検討してみたいと思っていますが、ミチゲーションの話は今後の保護対策の中で提案をさせていただきたいと思っています。新たに土</p>

項目	主な意見と回答
	<p>地を求めるのは難しいと思うので、今できる範囲だと、高架下の利用みたいな話とか調整池の利用みたいなのが現実的かなと考えております。</p> <p>■■■■■に関しては以上です。なので、まだ検討させていただいた上でというのが■■■■■に対するお答えです。(事務局 早野)</p> <p>・この間も説明に来たときに私はそう言っているわけで、そういった保護対策がきちんとならない限り、これ以上、話は進ませちゃだめなんです。要するに、将来の人たちのことがちゃんと担保されない中で道路だけが進んでいくという格好は、今までずうっとそうだったのよ。だから、物すごい自然破壊が進んだわけでしょう。埼玉県内を見たって、たった6%しかないのよ、健全な生態系って。健全な生態系があって健全な社会ができるというのが世界の共通の認識になっているわけでしょう。国をつくるために道路をつくっているわけでしょう。道路が国を壊すって、あっちゃならない話です。順番は逆なんだ。</p> <p>ミチゲーシオンなんて当たり前のことなんだから、そういったことをちゃんと持って自動車の道路をつくらせてくださいと言わなきゃいかん。そういうものを持たずにやってくるからおかしなことになるので、今まであっちこっちで妥協し、妥協して、結果として、物すごい社会がきて、結果として、物すごい醜い国ができています。こんなこと、あっちゃならないことですよ。</p> <p>今回のこれを契機に、再度国交省に持ち帰って、根本的にどうするんだいうところからやってもらわないと解決しないですよ、これは。私どもが簡単にこれはいいよと言えば、いいで済んじゃうんだけど、現代世代からすればそうなんだけど、国の形として決定的にいいものできないわけでしょう。今、我々がここでもってオーケー出すことは日本の国のためにいいと私は思わない。</p> <p>世界じゅう見てきて、最近、高速道路つくるのだって、韓国より低いんだ、レベルが。そんな中で、我々委員やっていて、何だかっていう話ですよ。とんでもない話でね。こういう幼稚な前時代的なことでもって、今もってやってきた、よくやってきたよなという感じがするし、これからやっていこうと思ったら、とんでもない間違いを起こすわけで、現代の経済だけを考えるという考え方が根本的に違っているんだから、あと一回、これはストップして、国へ持ち帰</p>

項目	主な意見と回答
	<p>って、「とんでもない。日本の国をどうするんですか」って、そこからきちんと議論して、それでも道路が必要なのであれば、それに見合ったミチゲーションやるなんていうことは当たり前のことであって、そういった案を持ってきて初めてここで議論になるんでね。この程度のことでもって、どうするんだってね、みっともなく見せられない話ですよ。保護対策になってないわけよ、こんなの。</p> <p>■</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そこに対しまして、まさしく■が言うように、大きな課題であります。圏央道のこの地において、直ちにどういう結論が導けるかというのをすごい短期間でというのは当然無理な話です。(事務局 早野) ・半年でストップして、よく議論してやってくればいいいわけです。■ ・これに関しては、これまで議論させていただいた中で、計画がずうっと進んできた中で何ができ得るかという現実的な対策を御議論していただいたと思っています。 ただ、今、これ以上、何もできないということではなくて、それは検討させていただきたいと思うんですが、私が責任を持ってお答えする部分ではありませんが、国側の事業を担当しているものとして、この事業をとめて何か議論するという状況にはありません。(事務局 早野) ・そうしましたら、あと15分ですね。■ ・■にお答えしていない部分もあります。 ■がおっしゃったように、早いうちにわかっている情報を開示してくれというのは、例えば民間の解体の話のことをおっしゃっていると思っております。これに関しても、民間工事に関して、繁殖期に影響が出るようなものを情報開示するというのはやってきたつもりでいるんですが、それが小出しになっているというか、もっと前からこれがわかっていたんだったら早くというのはおっしゃるとおりで、そこに関してはリスクの可能性のあるものを情報

項目	主な意見と回答
	<p>提示するという意味では至っていなかったとっておりますので、申しわけありませんでした。(事務局 早野)</p> <p>・うんと至っていなかったと私は思うんですね。 [REDACTED]</p> <p>・根本的に、この解体が繁殖に影響ないようにできるか、できないかということは、まさしくするようにしなければいけないので、それを私たちは肝に銘じてやっていきたいと思っております。</p> <p>[REDACTED]からお話があった地先の、機能補償道路という位置づけでやっているんですが、こういう道路事業を……(早野副所長)</p> <p>・こんなところ、機能を補償しなくたっていいじゃないですか。赤道を広げるわけじゃない。 [REDACTED]</p> <p>・細かくて御説明できないところなんですけど……(事務局 早野)</p> <p>・4m道路ができて、地権者にとっては開発してくださいという道路でしょう。この緑地が担保されていないで、道路なんか先につくるのはおかしいじゃない。埼玉県だって、桶川市だって、圏央道を早くしてくれと言っているわけでしょう。だったら、埼玉県だって、ガソリン税1%ですね、何十億という土地を買えるお金を持っているわけですから、 [REDACTED] だって [REDACTED] として、緑地を保全していこうということですから、将来的に担保できるね。国だって、道路需要が必要であれば、そういう形で少なくとも緑地を担保する。そうじゃなかったら、道路できたら、それでおしまいですよ。今までの経験から言ってそうです。 [REDACTED]</p> <p>・この地は市街化調整区域にはなっていますので、乱開発みたいなのは基本的には、市の行政も含めて、それはできないと思って……(事務局 早野)</p> <p>・孫なり子供が家を建てると言ったら、とめられないでしょう。建った後、本当に住まないで売っているところ、いっぱいあるじゃないですか、現実的に。 [REDACTED]</p>

項目	主な意見と回答
	<p>・この樹林地の保全に関して、前々回、前回も含めて、県と桶川市に対して、事業者として、この樹林に関してはしっかり物を申してきておりますし、前回の意見を踏まえて再度、お話も差し上げている部分もありますので、そこは……（事務局 早野）</p> <p>・樹林地指定するまで、道路建設をしなければいいじゃない。■■■■</p> <p>・しっかりやっていきたいと思っております。（事務局 早野）</p> <p>・その間にミチゲーションもできるだろうから。■■■■</p> <p>・つけかえ道路に関しては、営巣地のAでも議論がありましたよね。高速道路の側道ですかね、絡んで。■■■■</p> <p>・そうですね。（事務局 早野）</p> <p>・もう少しやれるかどうかははっきりしませんけれども、お持ち帰りで御検討していただかなくてはいけない部分が幾つかあるかと思えます。■■■■</p> <p>・要点としては2つで、L地点の土地の担保をどうするのという問題と、こんなことをやるとオオタカが難しい可能性が十分にあるわけですから、そのときのミチゲーションはどうするのという2つです。そのことをきちんと出してもらわないと、これ以上、議論は難しいなという感じがするね。■■■■</p> <p>・■■■■に問題を集約していただいた形になりますが、機能補償道路の整備も含めて樹林の担保の話は以前、一回議論させていただいた中で、制度の話とかはありますが、今の時点で最善何ができるかの部分を整理させていただきます。</p> <p>それから、計画がある程度固まっている中で、まだ何かできないかというメニューの部分と、あとミチゲーションですね、すごく広い意味になってしまいますけど、今の計画地内も含めて何ができるかを再度検討させていただきます。</p>

第9回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
	<p>そういった広い視点で、まだ見ていない部分があるので。ただ、そこは計画がある中でどこまでできるかというのは限界があるかもしれませんが、事業者として努力させていただきます。(事務局 早野)</p> <p>・あくまで最初に申しましたけれども、2カ所の問題であると。しっかりした調査に基づいて状況が判然として、ここがある意味でオオタカにとって必要ないという言い方はちょっと悪いですが、そういうことも将来あり得る。しかし、きちんとした保護対策を今の段階では立てておくということですので、その辺を踏まえた上でやっていただければと思います。いかがですか。そういうことでよろしいですか。 [REDACTED]</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>・保護対策に関しては、宿題が残ったということでよろしくお願いたします。 [REDACTED]</p>

項目	主な意見と回答
その他	<p>・参考資料ということで、最後になりますが、調査地Dのオオタカ監視モニタリングの状況という2枚紙のデータがあります。こちらをごらんください。</p> <p>こちらについては、ことし調査地Dのオオタカの監視モニタリングを実施しております。その中でオオタカの状況というところで確認できたものを今回、報告させていただきたいと思っております。</p> <p>今回、調査の段階の中で確認できたものが調査地Dにおきまして、既に圏央道の本線の高架、橋梁部分ができ上がっております。その中で、1点目が、橋梁の下をオオタカが通り抜けたということをご6月に確認しております。もう一つが、現在、橋梁の下で調整池の掘削工事を8月に実施しておりました。そのときにオオタカがそのすぐ近くであります既にでき上がっている調整地で水浴びをしているという状況が確認され、写真で撮れたものですから、今回報告させていただきたいと思っております。</p> <p>次のページを見ていただきますと、2ページについては、ことしの6月に橋梁形式の高架下をオオタカが飛翔したという状況の写真でございます。次の3ページは、近くで工事を進めている中で、既にでき上がっている調整池、コンクリート張りになっておりますが、この中で水浴びをしているということの、ここで言いますと、雄と幼鳥でございますが、こういったものが確認されたという事実の関係のほうだけ御報告させていただきました。</p> <p>以上でございます。(事務局 森澤)</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>この件に関してはよろしいですか。</p> <p>では、一応用意された議題はすべて議論したということで、お返しいたします。 XXXXXXXXXX</p> <p>・本日はありがとうございました。</p> <p>本日、高利用域と調査方法について御承認いただきましたので、こちらについて引き続き調査させていただきまして、整理をまとめた後、御報告させていただきます。</p> <p>また、先ほど申し上げましたが、営巣中心域内の民間工事については、実施時期が重要であるということは十分理解しておりますの</p>

第9回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
	<p>で、繁殖に影響が及ばない時期での実施というところについて交渉を重ねていきたいと思っております。また、ある程度、その辺の状況が判明した段階で御報告させていただきたいと思っております。</p> <p>それと、今回は平成24年の施工予定を提示しましたが、本日の議論を踏まえまして、先ほど申しました課題等も踏まえて今後の25年度以降の施工につきまして、調査地F・Lの調査結果を踏まえて繁殖期の施工方法を検討させていただきます。それにつきまして、調査地Lの保護対策を提案させていただきたいということで考えております。</p> <p>なお、次回会議につきましては、XXXXXXXXXXと御相談させていただいて調整させていただきますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>本日は長時間にわたりまして御議論、ありがとうございました。以上をもちまして第9回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を終了させていただきます。どうもありがとうございました。(事務局 森澤)</p>